

心の変化

日々の生活

フィンドレーでの生活が、二か月を過ぎようとしています。一か月前と比較すると友達が増え、英語の能力の上達を少しずつ実感できるようになってきました。思うように自分の思いを伝えきれないことは悔しいことですが、自分自身が英語を上手に話せる日が来るのを楽しみにしています。この二か月間、これまでと違う環境で過ごしてみて、ここに適応するために私なりに考えていたことがあります。それは、自分を許すということです。私は、それほど英語を上手に話せるわけではありません。言いたいことを伝えきれないことのほうがたくさんあります。できないことが積もりに積もると自分を責めてしまいがちです。誰かと比較して「自分はできない人だ」と思ってしまうことが日本では多々ありました。現在、充実した生活を送れるようになってきているのは、現在の自分と過去の自分を比較して、少しでも成長できているのならば、自分自身に「おめでとう」と言っているからです。どんなに小さな一歩でも、成長は成長です。私は、小さな一歩でも毎日成長している自分に気づき、誉めています。留学に来た学生はそれぞれ目標があると思います。それが現在できていないからダメだ、ということではありません。そこにたどり着くまでに小さな一歩を積み重ね、それを素直に喜ぶこと。これが自分を許すこと、つまり、自己受容です。だからこそ、目の前で起きた出来事を楽しめ、アメリカ人のように英語が喋れることを素直に楽しみに待っていただけるのだと思います。

ナイアガラの滝

10月3日・4日にナイアガラの滝に行ってきました。同じ埼玉県・オハイオ州スカラシップ奨学生である諫山さんや同じ時期に留学生として入学した村山さん、床田さんと行ってきました。私は、自然に触れ合える時間が大好きなので、楽しみにしていました。

ナイアガラの滝までは、休憩も含め、7～8時間かかります。長い道のりで



ナイアガラの滝

疲れていましたが、ナイアガラの滝を見た時、疲れは一気に吹き飛びました。ナイアガラの滝という自然にできた産物に、心を奪われました。自然の壮かさや美しさを知り、さらに自然が好きになりました。ここで私は二つのアトラクションに参加しました。

一つ目は、カナダ側にあるボートに乗り、ナイアガラの滝に急接近する、ボヤージ トゥ ザ ボート ツアーです。近づくにつれ、落ちた水のしぶきを受け、最後には服がびしょ濡れになっていました。こんなに近くに行けることは嬉しいことだったので、濡れながらも常にカメラを構え、写真とビデオを撮り続けていました。

二つ目は、アメリカ側にある木製の階段をナイアガラ川に沿って全身ずぶ濡れになりながら上る、ケーヴ オブ ザ ウィンズ ツアーです。実は、ナイアガラの滝は二つあり、テレビでよく見かけるものがカナダ滝、もう一つがアメリカ滝と呼ばれています。このアトラクションはアメリカ滝のすぐそばまで歩いていくことができ、迫力ある景色を近くで見ることができます。ある場所では滝に打たれることもできるので、おすすめです。

Nissin Brake Ohio

現地の従業員の方と話す時間がだんだんと増えてきました。仕事の合間に日本語を教えたり、ジョークを交えた会話ができたりと、関係が深まってきていると実感しました。今月は、主にキャスティングの仕事と、刃物の工具寿命の理論値の計算を行いました。キャスティングでは、マスターシリンダという製品を作っています。溶けたアルミニウムの合金を金型に流し込み、冷却して製品の大元の形を作ります。時々、金型にアルミ合金の一部が付着したまま残っていることがありますが、次に作る時には除去しなければならず、この日はその仕事を手伝いました。



金型コーティングの様子

非常に熱い金型の前での作業だったので、注意して作業を行いました。そして、除去後、付着しにくいよう、金型の表面にコーティングを行いました。難しい作業ではありませんが、製品の高い品質を維持するためには、丁寧な作業が必要不可欠です。

また、現在使用しているブレードを新しいものに交換するプロジェクトが始まりました。現在のブレードは40ドルですが、摩耗が激しく、3日で使えな

なくなってしまう。導入する新たなブレードは摩耗が少なく工具寿命が長いのですが、価格は1,000ドルします。新しいものに替えた時に、どれぐらいの量の部品の切削を行えばペイするのかシュミレーションしました。この過程は、私にとって面白いものでした。導入時のコストは高いものの、工具寿命が長い分、多くのパーツを切削することができ、ある時点から利益が生じます。会社では、1製品当たりの価格を考えて利益の向上や無駄の削減を行っています。今回、実際に会社の利益向上のための計画作りに参加するという、またとない良い経験ができました。